



ワークシート 解答例

- (1) 春(4月～6月)に、太陽光や風力など再生可能エネルギー由来の余剰電力が送電された。
- (2) 北海道への移入がおよそ2億キロワット時大きい。
- (3) (18年の胆振東部地震で発生した)全域停電の再発防止と再生可能エネルギーの活用。

解説

- (1) 概要は本文の1段目に、詳細は3段目に書かれている。春は暖房需要などが落ち込むため、太陽光などの再生可能エネルギーのうち消費されなかった余剰電力が、本州に融通されたとみられる。
- (2) 本文2段目4行目からの段落で「移入が10億3990万キロワット時……移出は8億3621万キロワット時」と説明している。右下のグラフからも読み取れる。(1)で読み取ったように、春など電力需要の減る時期に本州に電力を移出し、厳寒期や盛夏などの電力不足時には本州から融通してもらうという関係にあることをとらえる。
- (3) 左上の用語解説の欄に書かれている。28年3月に30万キロワット増強する計画がある。